

令和3年度施政方針に掲げる重点施策



これまでの2期8年間、「町民主役のまちづくり」を掲げ、行政全般にわたり、町民の皆さまの安全・安心、町の魅力向上に努めました。が、社会経済情勢は日々目まぐるしく変化し続け、地域課題は複雑かつ多様化しています。そのような時代にあつて、我々が最も大切にしなければならないのは、物の豊かさではなく、「心」の豊かさであると考えます。

町民の皆さまの声にしっかりと耳を傾け、心豊かに暮らし続けられる「文化とこころがふれあうまち砥部町」の実現に向け、次の4項目の基本理念のもと、各種施策を展開します。

重点施策

安全・安心で暮らせるまちづくり

防災では、自主防災組織の活性化と防災士などの人材育成を推進するとともに、感染症対策を踏まえた砥部町地域防災計画に基づき、避難拠点の整備・充実に努めます。

福祉分野では、高齢者福祉施設の改修支援や障がい者の社会参加促進に向けた取り組みの充実などにより地域共生社会の実現を推進します。

保健分野では、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種体制を速やかに整え、収束に向けて全力で取り組みます。



未来を担う子供たちがたくましく健やかに育まれるまちづくり

学校教育では、急速に進む教育の情報化に対応するため、新たにICT支援員を配置し、効果的な活用を支援するとともに、新たに導入した校務支援システムの有効活用や既存の人的支援の拡充により、社会問題化している教職員の長時間労働解消を推進します。

社会教育では、「砥部の里 冒険クラブ」の開設に向けたリーダー養成事業を実施するとともに、砥部町の歴史・文化を正しく記録し、次代へ継承していくため「砥部町誌 編さん事業を進めます。

子育て支援では、他市町と連携した病児・病後児保育事業や地域子育て支援拠点事業を継続するほか、妊娠期から出産期の母子に対する専門性を高めた産後ケア事業の実施など、新たに開設した子育て包括支援センターの体制強化し、地域において安心して子育てができる環境整備に取り組みます。



地域資源を活かし人々が交流するまちづくり

砥部焼業界へは、オンライン陶器市の開催に向けた支援を行うとともに、延期となっていた映画「未来へのかたち」の公開に合わせ、砥部焼の魅力を最大限PRします。





観光では、新たに完成するとべ動物園とえひめこどもの城を繋ぐジップラインによる観光客の増加を見込み、地域の特性を生かした交流人口の拡大を推進します。

農業では、愛媛県一の「紅まどんな」の産地化を目指し、栽培面積の拡大を支援するとともに、近年不作が続いている七折小梅の改植事業を実施し、収量の回復を図ります。

林業では、持続可能な森林経営実現のため、路網整備、森林環境譲与税を活用した森林対策を推進し、新たな森林管理制度の一部を担う「中予森林管理推進センター」の適正運営に取り組みます。

社会基盤強化を図る快適なまちづくり

道路施設、水道施設、公園施設、町営住宅の長寿命化を推進し、公共下水道は、令和8年度までに都市計画区域の整備を完了するよう、計画的かつ効率的な工事実施に努めます。



環境分野では、プラスチックスマートに向けた取り組み、食品ロスの削減、住宅用新エネルギー機器の利用促進など、SDGsの推進を意識した施策を展開し、環境に配慮した循環型社会の形成に努めます。

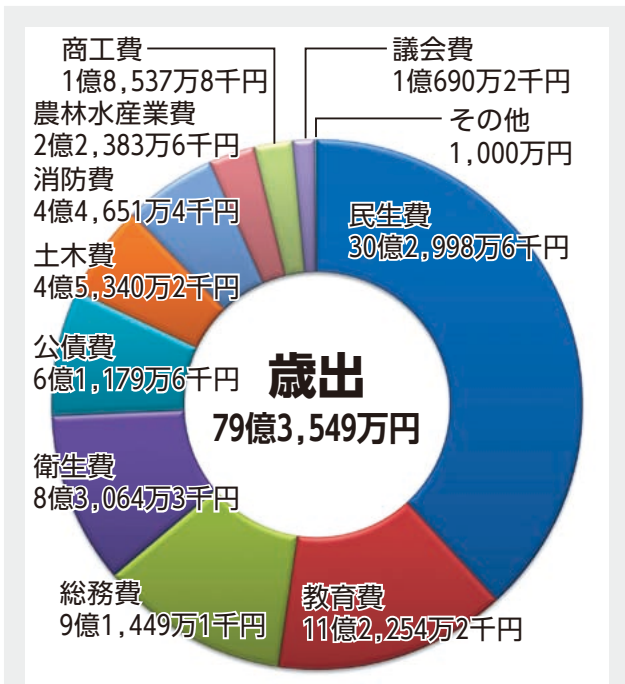
地域交通では、砥部のりあいタクシーの対象地域を拡大するなど、交通空白地域、交通不便地域の解消を図り、民間路線バスの利用促進とともに、誰もが日常生活に必要な公共交通サービスを受けることができるまちを目指します。

令和3年度の当初予算の概要

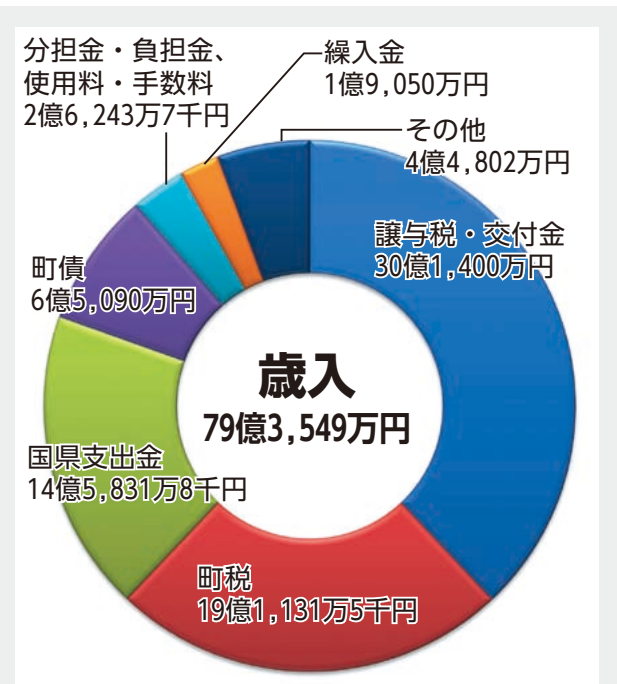
予算総額は148億3,058万9千円（前年度比1.5%減）となり、一般会計では79億3,549万9千円（前年度比2.5%減）です。一般会計が減少した理由は、町防災行政無線更新整備事業の完了などが挙げられます。特別会計では、国民健康保険事業が被保険者数の減少などにより保険給付費が削減され大幅に減少しています。

会計名		予算額	増減
一般会計		79億3,549万円	▲2億397万3千円
特別会計	国民健康保険事業	23億2,024万1千円	▲3億1,699万8千円
	後期高齢者医療	2億9,972万5千円	▲916万4千円
	介護保険事業	23億8,830万6千円	9,988万9千円
	とべの館	3,365万8千円	▲503万5千円
	とべ温泉	5,187万8千円	191万8千円
	農業集落排水	3,563万3千円	661万8千円
	浄化槽	8,194万9千円	▲396万6千円
企業会計	公共下水道事業	7億7,289万9千円	▲5,207万4千円
	水道事業	9億1,081万円	2億5,689万円
合計		148億3,058万9千円	▲2億2,589万5千円

令和3年度一般会計の内訳



- 民生費** (対前年▲8,475万8千円)
障害者福祉事業や児童福祉事業、国保・介護などの特別会計への繰入金など
- 教育費** (対前年▲2,443万7千円)
学校教育や社会教育振興のための経費
- 総務費** (対前年+2,082万2千円)
庁舎の事務処理などに必要な経費や地域のコミュニティ活動を支援するためなどの経費
- 衛生費** (対前年+1億857万円)
健康づくりのための支援やごみ処理のための経費
- 公債費** (対前年+2,794万6千円)
町の借金を返済するための経費
- 土木費** (対前年▲4,716万5千円)
町道など道路の維持、新設改良のための経費
- 消防費** (対前年▲2億1,603万7千円)
消防活動や災害対策への経費
- 農林水産業費** (対前年+2,133万1千円)
農業・林業・漁業の振興のための経費
- 商工費** (対前年▲973万7千円)
商工業の振興のための経費
- 議会費** (対前年▲50万8千円)
議会運営のための経費
- その他** (対前年0千円)
予備費



- 譲与税・交付金** (対前年▲4,120万1千円)
一定の計算方法に基づいて国から交付される地方交付税など
- 町税** (対前年▲1億77万9千円)
町民税（個人・法人）、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税
- 国県支出金** (対前年+6,758万3千円)
国や県が、町が行う事務に対して支払う負担金、町の事業を支援する補助金、国や県が行う事務を町に委託した場合に支払う委託金
- 町債** (対前年▲1億2,490万円)
町の借金
- 分担金・負担金、使用料・手数料**
(対前年+61万6千円)
福祉サービスの利用者負担金、各種施設の使用料、ごみ処理手数料などの収入
- 繰入金** (対前年▲4,577万円)
基金からの繰入金
- その他** (対前年+4,047万8千円)
利子などの財産収入、寄附金、前年度からの繰越金、諸収入など